



東武鉄道における高架化工事の現状 Vol.4

竹ノ塚駅付近連続立体交差事業 清水公園～梅郷間連続立体交差事業 伊勢崎駅付近連続立体交差事業

東武スカイツリーライン竹ノ塚駅付近連続立体交差事業は、現在下り急行線の高架化に向けた工事や仮設地下通路の工事を中心に進めています。

下り急行線高架橋は、全線の高架橋本体が完成しました。今後は高架橋の高欄などの仕上げ工事や線路工事、電気工事を進め、平成28年4月末頃には下り急行線がほぼ完成する見込みです。

竹ノ塚駅では、西口仮設階段が高架橋工事に支障するため、新しい階段に切替え、10月24日から使用開始しました。

橋上駅の東西自由通路に代わる仮設地下通路は、線路仮受工事が完了し、引き続き掘削工事を進めていきます。

また、草加駅では、竹ノ塚駅の電車折返し設備の一部を移転する工事を進めています。

駅をご利用されるお客様、沿線にお住いの皆様には、ご不便、ご迷惑をお掛けいたしますが、安全最優先で早期完成を目指しておりますので何卒ご理解賜りますようお願いいたします。

竹ノ塚駅付近連続立体交差事業は、足立区が施行する都市計画事業であり、東武鉄道は協力して工事を推進しています。



竹ノ塚駅付近連続立体交差事業の進捗状況



西新井～竹ノ塚間(栗六陸橋～UR竹の塚第二団地付近)高架橋工事進捗状況



西新井～竹ノ塚間(都営伊興町第2アパート～エミエルタワー付近)高架橋工事進捗状況



竹ノ塚～谷塚間 高架橋工事進捗状況

大踏切(37号踏切)桁架設

平成27年9月7日(月)から11月4日(水)にかけて赤山街道大踏切上に高架橋をつなぐ鉄骨桁の設置を行いました。

桁は全長30.2m・重さ約60t(鋼材のみ)であり、長く重いことから、設置は分割して運ばれてきた部材をクレーンで吊りながら現地にて組み立てる方法で行いました。

下の写真は、9月7日(月)・9月8日(火)夜間に行った桁の部材の内、一番大きな「主桁」を200tの大型クレーンを使って設置している状況(写真上)および現在の状況(写真下)です。



西口仮設階段新設

平成27年10月24日(土)に西口階段を切替えました。

西口階段は、工事の進捗にあわせ来年度に3回目の切替を予定しており、その後は仮線工事や地下に仮改札口ができる時期にあわせ撤去します。

下の写真は、竹ノ塚駅西口西新井寄り出入口(写真上)と谷塚寄り出入口(写真下)の現在の状況です。

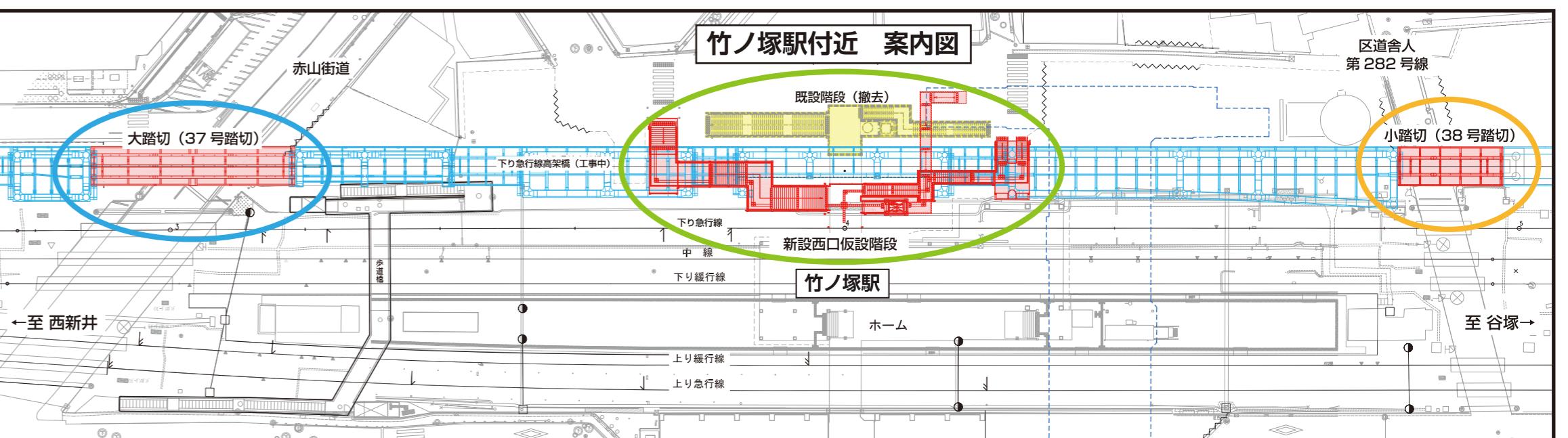


小踏切(38号踏切)桁架設

平成27年11月11日(水)から11月20日(金)にかけて区道舎人第282号線小踏切上の鉄骨桁の設置を行いました。

桁は全長15.6m・重さ約23t(鋼材のみ)と、赤山街道上に設置した桁より短く軽量であることから、あらかじめ工事ヤード内で部材を組み立て、組み上がった桁をクレーンにて設置しました。

下の写真は、11月11日(水)夜間に行ったクレーンを使って桁を設置している状況(写真上)および現在の状況(写真下)です。



清水公園～梅郷間連続立体交差事業の進捗状況

TOBU URBAN PARK LINE

写真は10月撮影



② 清水公園～愛宕間 高架橋建設工事



③ 愛宕駅東口 新駅前広場



⑥ 野田市駅付近 高架橋建設工事



⑦ 野田市～梅郷間 高架橋建設工事



① 清水公園駅ホーム(柏方から)



④ 野田市駅付近 下水道移設工事中



⑤ 野田市駅付近 高架橋建設工事

清水公園駅ではホーム改修工事が完了し、5月24日からホーム1面にて、上下線列車をご利用いただいております(当面1番線ホームは休止)。

愛宕駅周辺では、同駅の仮線化に向けて、公共下水道座生1号幹線の移設工事を進めるとともに、東口では野田市施行による新しい駅前広場が5月1日から供用開始されました。

また、野田市駅～梅郷方の工事終点間では、高架橋本体工事が進捗しています。今後は愛宕駅～野田市駅間の仮線建設工事、愛宕駅の仮ホーム工事等を進め、全工事区間ににおいて東側の仮線に線路を切替えれば、いよいよ全区間にわたり高架橋工事が着工となります。

駅をご利用されるお客様、沿線にお住いの皆様には何かとご不便、ご迷惑をお掛けしますが、安全最優先で早期完成を目指しておりますので、何卒ご理解賜りますようお願いいたします。

東武野田線連続立体交差事業は、千葉県が施行する都市計画事業であり、東武鉄道は協力して工事を推進しています。

伊勢崎駅付近連続立体交差事業
平成20年からスタートした東武伊勢崎線伊勢崎駅付近の連続立体交差事業は、平成25年10月に高架へ切替、13箇所の踏切を除却して以降、仮線撤去工事や関連側道工事が進められ、2年が経過しました。現在伊勢崎駅、新伊勢崎駅とも伊勢崎市による新しい駅前広場の造成中で、駅周辺は大きく変わってきています。

平成10年の都市計画決定からJR両毛線も含めた連続立体交差事業もあわせて4.7kmを高架化、20箇所の踏切が除却され、安全性が格段に向上しました。



伊勢崎駅南口
(平成27年度完成予定)



新伊勢崎駅西口
(平成28年度完成予定)